

カヌーポロ -Canoe Polo-

カヌーポロとは？

起源はドイツ、イギリスといわれており、日本でも徐々に競技者人口が増えています。

カヌーポロは1チーム5人、一人乗りのカヌーに乗って水上でボールを回し、水面から高さ2mのゴールにボールを入れ合うスポーツです。カヌー同士がぶつかりあうことやボールを持った選手を押すことができ、エキサイティングなところから「水上の格闘技」と呼ばれることもあります。

国体やオリンピックは非種目ですが、2018年アジア大会カヌーポロ競技（公開種目）で日本代表（男子）が優勝し、翌年の2019年アジアカップも優勝されています。

宍粟市ではカヌーポロコートを整備し、競技の普及と大会などを行っています。

主なルール

選手数	1チーム8名（コートには5名が入り、交替は自由）
試合時間	前後半10分、計20分。同点の場合は5分ハーフの延長戦を行う。
試合開始	コート中央にボールを投げ入れ、両チーム1名の選手が取り合う。
得点方法	相手ゴールにボールを入れた場合に得点（1点）が与えられる。
キーパー	ゴール下でパドルを高く上げた選手がキーパーになる。
主な反則	<ul style="list-style-type: none">・危険なパドル操作：パドルで相手の手や身体をたたく行為・ホールディング：相手の身体や衣服、艇をつかまえる行為・危険なタックル：相手カヤックの横から激しくぶつかる行為・キーパーチャージ：キーパーにカヤックをぶつける行為・5秒ルール：5秒以上ボールを保持する行為・ショットクロック：60秒以内にシュートをしなければならない
カード	・グリーンカード、イエローカード、レッドカード全て2分間退場

ここに注目！

◆試合開始のボール取り

スピード自慢の選手が1対1で対決！

◆パスをつなげてまわして、最後はシュート

いつでもどこでも手元に届く正確なパス！

◆カヤック同士は激しくぶつかりあう

体に触れてはダメだけど、カヤック同士はOK！

◆ゴールに近づけば、いつでもゴールを狙うよ

ゴール下はもちろん、ゾーンの外からもシュートOK！

